

事務事業名	公民館管理費										担当課	部課名	生涯学習部六会公民館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	02	細目	001	説明	01	課等の長	中川 あをい	電話	6259

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	公民館の円滑な運営・管理のための施設等の維持管理。																
対象	1. 個人	市民														433,060	人
根拠法令等	法律等	社会教育法, 地方教育行政の組織及び運営に関する法律, 藤沢市公民館条例															
事業実施内容	適切な施設・設備等の管理を行い, 利用しやすい環境を整えた。																
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先:) (委託等内容:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 () <input type="checkbox"/> その他 ()																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R元年度 支出済額 218 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		需用費	31 千円	印刷機に係る消耗品
		使用料及び賃借料	187 千円	印刷機賃貸借
財源内訳	R元年度 支出済額 218 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料	218 千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ()				
一般財源				

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	令和元年度
正規職員等	0.05
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.05

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
コスト 支出	行政費用 A	1,136	1,153	693	704			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	1,137	1,166	698	704			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	655	683	217	218			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	482	483	481	486			
	①職員給与合計(常勤)	455	461	458	457			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	27	22	23	29			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-1	-13	-5	0			
	①減価償却費	0	0	0	0			
②退職給与引当金繰入額	-1	-13	-5	0				
③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他 ()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	2.67	425,105	2.70	427,501	1.63	429,317	1.63	433,060

成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		施設等の維持・管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。							
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-		-		-		-		-

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）
 ※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額
 ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 令和元年度末時点の課題	特になし
(2) (1)解決のための今後の取組	特になし

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公民館が設置する印刷機と，複合機を活用することで，公民館の円滑な運営・管理をすることができた。	
今後の方針	事業の方向性	事業統合
	今後も引き続き円滑な運営・管理ができるよう，取り組んでいく。この事務事業については，令和2年度から公民館運営業務費と統合し，より効果的，効率的な運営を図っていく。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
25	公民館使用申請に関すること	無	無	3	3
26	公民館使用取消申請に関すること	無	無	3	3
27	公民館施設使用料に関すること	無	無	3	3
28	公民館施設の利用方法に関すること	無	無	3	2
30	物品の貸出しに関すること	無	無	1	1
32	印刷機賃借の長期継続契約に関すること	無	無	3	3

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。
 ※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	神原 勇人	確認日	2020.8.24
----	-------	----	-------	-----	-----------

事務事業名	公民館運営業務費										担当課	部課名	生涯学習部六会公民館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	02	細目	003	説明	01	課等の長	中川 あをい	電話	6259

1. 事業概要

事業開始年度	平成 23 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	社会教育事業の企画実施等, 公民館運営を行う。						
対象	1. 個人	市民					433,060 人
根拠法令等	法律等	社会教育法, 地方教育行政の組織及び運営に関する法律, 藤沢市公民館条例					
事業実施内容	地域住民の生活文化の振興及び教養の向上を図るとともに, 市民の自主的な学習文化活動を支援し, 生涯学習を推進するため, 次の事業を実施した。 ・各種学級・講座等事業の実施 ・公民館まつりの開催						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 六会公民館ふるさとまつり実行委員会) (委託等内容 : 公民館まつり) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R元年度 支出済額 1,187 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		報償費	652 千円	各種講座・講習等の事業の開催
		需用費	226 千円	公民館用事務消耗品
		役務費	26 千円	ピアノ調律
		委託料	283 千円	公民館まつり業務委託
財源内訳	R元年度 支出済額 1,187 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ()				
一般財源	1,187 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	令和元年度
正規職員等	0.74
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.74

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
コスト 支出	行政費用 A	8,934	8,594	8,609	8,384			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	8,958	8,780	8,689	8,378			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	1,820	1,627	1,558	1,187			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	7,138	7,153	7,131	7,191			
	①職員給与合計(常勤)	6,735	6,822	6,784	6,764			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	403	331	347	427			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-24	-186	-80	6			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-24	-186	-80	6			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他 ()	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	21.02	425,105	20.10	427,501	20.05	429,317	19.36	433,060

成果実績	指標名	公民館事業参加者数	目標	12,552	単位 人	12,814	単位 人	8,490	単位 人	9,658	単位 人	
			実績	12,796	単位 人	9,722	単位 人	10,618	単位 人	10,624	単位 人	
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			698.19		883.97		810.79		789.16		

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 令和元年度末時点の課題	「地域づくり」をテーマとした事業で参加者が少ない。
(2) (1)解決のための今後の取組	「地域づくり」という漠然としたテーマではなく，より身近で興味が湧くテーマを通じて，適宜地域団体と連携するなど，結果として「地域づくり」に関する魅力的な事業が展開できるよう工夫する。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	地区内各学校の協力を得ながら「参加型・体験型」の事業を実施しており，一定の効果を得ることができた。また，複合施設である利点を生かした各団体と連携した事業に取り組むことで，公民館と地域を繋げる活動を行うことができた。	
今後の方針	事業の方向性	事業統合
	公民館と地域を繋げる活動については，活動が単発で終わらないようフォローする仕組みが必要とされている。各地域団体との情報交換を密にすることで，持続可能な魅力的な事業を実施していく。 この事務事業については，令和2年度から公民館管理費と統合し，より効果的，効率的な運営を図っていく。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
20	公民館事業の企画及び実施に関すること	無	無	1	3
21	公民館事業に関すること	無	無	3	3
22	公民館事業等に係る公金等の取扱いに関すること	無	無	3	3
23	公民館ふるさとまつりに関すること	無	無	3	3
24	公民館の利用団体登録に関すること	無	無	1	2
29	学習相談に関すること	無	無	3	3
31	公民館評議員会に関すること	無	無	1	2

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	神原 勇人	確認日	2020.8.24
----	-------	----	-------	-----	-----------